

## < 目 次 >

1 新年に思う…防災・減災の熱い思いをつなげたい	本部会長 早川 澄男
2 りばーびあ庄内川 2012	本部広報部長 藤井 芳弘
3 タイ国防災研修 NPO法人あいち防災リーダー育成支援ネット	藤井 芳弘
4 奇跡の一本松	本部広報部長 藤井 芳弘
5 稲沢市の福祉まつりに参加して	稲沢支部 永野 順子
6 大口町ふれあいまつり	大口支部 渡辺 光子
7 ふれあいフェスタ2012に参加して	北名古屋支部 亀山 勇
8 根尾谷断層見学に参加して	北名古屋支部 山崎 澄男
9 こうなん市民まつりでの防災啓発	江南支部 尾関 博
10 防災よもやま話 No.38 三大都市の違い	名古屋大学大学院教授 福和 伸夫
11 お知らせ・掲示板	

## 1 新年に思う 防災・減災の熱い思いをつなげたい

本部会長 早川澄男

新年あけましておめでとうございます。

今年も皆様とご家族様にとって良い年になります様ご祈念申し上げます。  
支援ご協力によりまして5期5年第2代会長として任を全うできました  
こと感謝と御礼申し上げます。

昨年は、愛知県と「愛知県の地域防災力向上を高めるため、連携を図りながら協力して防災啓発活動に取り組む」旨の覚え書を締結させていただきました。

それに伴い、あいち防災リーダー養成塾も愛知県が共催という形で開講できたことも意義あることでした。また種々開催される行事の紹介もいただき防災啓発の場も広がっています。例えば、学校、ハウジングフェア、建築展、日本看護学会などで、防災啓発や防災セミナーの場を紹介いただいています。今後も愛知県防災局と連携しての防災・減災活動をしてまいります。

さらに、あいち防災リーダー会は、中川防災担当大臣から「防災功労者表彰」を受けました。

- ① 愛知県の地域防災力の向上に多大な貢献をしたこと。
- ② 愛知県が主催するイベントでの防災啓発や防災セミナー等への講師派遣などの的に協力するなど防災思想の普及に多大な貢献をしたことが選考理由でした。

これらは、あいち防災リーダー会会員一人一人の地道な活動が評価されたもので10年間防災・減災活動を地道に継続活動してきたことと受け止めています。



これらの評価や期待に応えるべく、これからも会員同士の連携や相互啓発、他団体や行政との連携等もしながら、愛知県の防災力向上に努めてゆきたい。

そのためにも、自己研鑽も必要と考えます。これからの研鑽の場としては、

- ① 2月10日(日)には、第3回防災リーダーフォローアップ講座の開講。今回の受講対象者は、H20年以降 APLA 会員になられた方、あいち防災リーダー養成塾修了生の方々を対象に相互啓発と連携を図る狙いで企画します。
- ② 7月12日(金)・13日(土)には、第10回1泊研修の旅を企画開催。南海トラフの巨大地震を踏まえ、1944年12月7日の東南海地震を視察、稲村の火記念館と石碑見聞等の先達を三重大学の川口先生お願いしての防災づくしの2日間の企画。乞うご期待を、参加される皆さん方からも提案もお寄せください。
- ③ また、津波に対するハード対策の実態を把握するため、名古屋港湾施設、日光川水閘門等の視察企画もすすめたい。

その他、提案あればお聞かせください。

会員皆様の意見や提案も織り込み、防災・減災の熱い思いを平成25年度新役員につなげてゆきます。

## 2 りばーぴあ庄内川2012

本部広報部長 藤井芳宏

平成24年10月24日(日曜日)会場はみずとぴあ庄内(清須市庄内川水防センター)昨年引き続き好天气に恵まれリーダー会から防災啓発に13名参加しました、御客様は昨年よりやや少なかったようです。活動内容は「開場前」のミーティングでは鳥山さん、卓上ぶるでの耐震PRは水谷さん、防災用品のPRは遠藤さん、ロープワークは福田さん、ペットボトルの救命具は杉本さん、紙芝居は伊藤芳枝さん、防災塗り絵は他のメンバーで対応し、各分野で大活躍！して頂きました。毎回毎回スキルが高くなっていると感じています。



ペットボトルの救命具



紙芝居

このイベントでは庄内川流域のイベントで特産物の即売会そして川魚・水質調査体験等環境についての展示と音楽演奏などがありました。

「ここに来てくれた子供達が少しでも防災に興味を持ち、災害から自分の身を守れるたくましい少年少女にそして大人に育ってくれることが我々防災リーダーの切なる願いです」お疲れ様でした。

### 3 タイ国 防災研修 NPO 法人あいち防災リーダー育成支援ネット 藤井芳宏

今年もJICAよりタイ国の職員さん20名の防災研修の依頼があり、11月30日会場はJAI C中部なごや地球ひろば、そして12月1日は港防災センターであいち防災リーダー会の研修に午前中参加午後は鳥山さんの案内で名古屋港見学と2日間にわたり開催され、NPOのメンバーの他あいち防災リーダー会の皆様にもお手伝いいただきました。

早川会長の講演で始まりました。昨年のタイ大洪水の影響で今回も水害についての関心が一段と高かったようです。他に大声競争、ペットボトルによる救命具の体験、ダンス、集合写真など



早川会長の講演



ペットボトルによる救命具の体験

### 4 奇跡の一本松 本部広報部長 藤井芳宏

皆さん、陸前高田市の「奇跡の一本松」ことはよくご存知のことと思います。この松原は陸中海岸国立公園の中にあり、クロマツとアカマツからなる合計7万本もの松林でしたが、これまでの1896年の明治三陸津波、1933年の昭和三陸津波、1960年のチリ地震津波では、防潮林として耐えてきました。しかし今回の3・11東日本大震災の大津波では、10mを超える大津波に呑み込まれ、ほぼ全ての松がなぎ倒され壊滅しましたが、奇跡的に1本のみ残ったものです。



クレーン車に囲まれた一本松



切断作業

この「奇跡の一本松」も海水の影響で死滅する状況にあったので、市民の要望で保存することが決まりました。

保存加工をするために弥富市の製材工場にやってきました。

いったん幹を切断、輪切りにして中心部を繰りぬき、京都で樹脂含浸加工による防腐処理後に陸前高田市に戻ってきて、25年3月11日までに、再び復興のシンボル&東日本大震災を後世に伝える

ためのレプリカとして組み立てられることになりました。  
 下の写真が、加工の段階と、繰りぬき仕上げの写真です。



繰りぬき加工段階



繰りぬき仕上げ

## 5 稲沢市福祉まつりに参加して

稲沢支部 永野順子

今年は防災ボランティア稲沢の一員として、家具転倒防止と減災を課題に取り組んでおります。東日本大震災で人々が共に助け合い災害を乗り越えている姿、レスキュー自衛隊、ボランティアの皆様の並々ならぬ活動等をテレビで、目の当たりにされ、感謝や感動で涙した人々が大勢いたと思います。私もその一人です。ボランティアとして何をすべきか、何ができるかを考えさせられました。

10月27日・28日「福祉まつり」の当日は、家具固定の大切さを訴えたり、子供も達にも災害に関心を持ってもらう為に、紙芝居やバルーンアート等で親子を引き付けて、クイズにも参加してもらいました。これからもボランティアの一員として、活動の場を広げていきます。

## 6 大口町ふれあいまつり

大口支部 渡邊光子

「大口2012 ふれあいまつり」は、つながれ・ひろがれ・いきいき大口をテーマに11月3日・4日の二日間開催されました。

町制50周年の本年は、各種団体の模擬店やバザー、作品展、舞台発表、ボランティアサークルの体験コーナーのスタンプラリー等の他に「大口町2万人体力テスト」「子どもたちの大好きな、蒸気機関車」もやってきて盛況な二日間でした。

昨年まではハイゼックス袋による炊き出しを行ってきましたが、今年はハソリで湯炊きのご飯を炊き、みなさんにおにぎりにして試食していただきました。

私たちの会では、夏の子ども会のキャンプや各地域の防災訓練時にハイゼックス袋でご飯とカレーや豚汁を作ってきましたが、昨年からは地域の防災訓練や行事のときにハソリで湯炊きご飯を炊いて、地域の皆さんが災害時には炊き出しができるようにと活動を続けています。



ふれあいまつりではご飯を炊いた後、高密度ポリエチレン袋(耐熱温度100度)を使って、カボチャ、肉じゃが、青梗菜につゆの素を入れ、熱湯で20分程炊きふれあいまつりに来られた方たちに食べていただきました。おにぎりにしたご飯はおいしく、野菜類もおいしいと好評でした。

災害時だけでなく、毎日の炊飯時にポリエチレン袋を使ったおかずづくりのアドバイスには「光熱費の節約になっていいわ。」の声もいただきました。

## 7 ふれあいフェスタ2012に参加して

北名古屋支部 亀山勇

11月23日(祝)勤労感謝の日、北名古屋市で行われた「ふれあいフェスタ」に参加しました。このフェスタは市主催で社会福祉協議会共催、他協力団体協賛企業も多く、毎年行われるイベントです。会場は市内に在る健康ドーム。今年で4回目になり盛大に各ブースに 各種のボランティア、国際交流センター、外では 北名古屋市と災害時協定した各県の物産展も行われました。

我が防災ボランティアは15畳位のブースでO×式の防災クイズ(子供向けの簡単な問題から大人向けには阪神淡路大震災時に被災者皆さんが実際に体験した事を問題にしました)「お姉さんこれで合ってる?どうして?」と黄色い声、大人の問題では様々な意見が出ましたが、正解が無いだけに説明には熱が入りました。新聞でスリッパ作成には「こんな作り方があるんだ」、ロープワークも「勉強になった」と皆様口々に。お絵かきコーナーではナマズンの絵にクレヨンで色ぬりをしてもらいチビッ子に好評でした。他 展示品は非常持ち出し品を入れたジャンパー、非常トイレ等。

今年は県から防災ナマズンを借り場内で防災PRをしました。ナマズンに来場者で防災について、関心の高さを現わして下さいました。今後も機会があるごとに啓発活動をしていきます



ぬいぐるみナマズン



塗り絵



ロープワーク

## 8 根尾谷断層見学に参加して

北名古屋支部 山崎澄雄

10月30日社協研修で根尾地震断層を見学した。観察館内では、資料館、体験ホール、地下観察館に別れており館内に入り先に進むと扉が開き、薄暗い中に入ると床が少し揺れる感じで「ゴォー」という音がして、地震の雰囲気が出ています。そこには大きな地球模型と映像モニターを使って、地震のメカニズムや地球の中身を科学的に学ぶことができます。また地震解説パネル、根尾谷断層の立体模型、濃尾地震の体験などから地震について詳しく学べる。左側には大画面ホールがあり、自然に恵まれた、根尾村の伝統芸の自然の変化そして歴史的遺産である、根尾谷断層を巨大スクリーンを通して紹介している。また先に進むと地震体験館、3Dシアターがあり、縦揺れを実現した起震装置とスク

リーンに映し出される3次元映像による地震を体験できるようになっている。左側には地下観測館があり、ピラミッドのような屋根の下で根尾谷断層はその姿を見る事ができ黒々として垂直に断ち切られた基盤岩石の6mに及ぶ段差の違いの姿を見ることが出来る。一瞬にしてこのような大変動を起こした自然の力に圧倒される。



観察館地下断層



観察館外観



観察館付近の断層

地に埋もれた大自然の足跡です。館を出ると、1891年東海地方を襲った濃尾地震（マグニチュード8.0）は日本の内陸部で起きた最大級の直下型地震、それに伴って生じた地震断層は世界的にも大規模なものと説明しています。特に震源地の水鳥地区では上下6mにもなる断層崖が隆起したものが「根尾谷断層」と呼ばれている。今回研修に参加して思う事は自然の脅威には勝てないが、最低我々が出来る事（減災）を考えていきたいと思えます。また歴史をよく知る事も大切だと思いました。

## 9 こうなん市民まつりでの防災啓発

こうなん支部 尾関博

平成15年から10回目、あいち防災リーダー会こうなんの一大イベントとして、こうなん市民まつりで防災啓発活動をおこなってきました。今年は10月6日・7日の2日間すいとぴあこうなんで開催され、天候にも恵まれ、来場者も数万人であいち防災リーダー会こうなんのコーナーにも多くの来場者で、会員のメンバーも大忙しでした。

啓発活動の内容は、愛知県の防災キャラクター「ナマズン」の他 江南市のキャラクター「藤花ちゃん」など10数種類の塗り絵、完成した絵をラミネート加工をし、進呈した。非常持ち出し品および備蓄品の展示説明、非常持ち出し袋の重量体験をしてもらうコーナーを設置して体験をしてもらいました。

体験された多くの方が非常持ち出し袋がこんなに重くなるのかとびっくりしていました。

最近の調査で災害に備えての食料備蓄をする家庭が増えていますが、東海地方（愛知・岐阜・三重・静岡）が65.9%と一番多いとはいえ、こうなん市民まつりの来場者のほとんどが非常持ち出し袋の準備が出来ていないように感じました。

今年も犬山支部、扶桑支部のみなさんにお手伝いしていただき大変ありがとうございました。

来年もこうなん市民まつりで防災啓発活動を行う予定です。あいち防災リーダー会こうなんの市民まつりの防災啓発活動が他の地域の防災啓発活動の参考になればと思います。



塗り絵

APLA の皆さん、新年明けましておめでとうございます。

2012 年は、年末の政変はあったものの、大きな災害も無く、安寧に終えることができました。

この一年間は、東日本大震災への反省、被災地の復興と、南海トラフ巨大地震や首都直下地震に対する対策検討などが精力的に行われてきました。8 月 29 日には、内閣府から南海トラフ巨大地震に対する被害予測調査結果が示され、甚大な被害予測結果に多くの人たちがびっくりしたと思います。

ですが、よく考えれば、東日本大震災と南海トラフ巨大地震での被災地の人口の差、陸域まで震源域が及ぶ南海トラフ巨大地震での揺れの強さや津波到達時間の差、地震発生の季節や時間の差などを考えれば、十分に想定できる被害量だとも言えます。

今、私たちがすべきことは、被害の大小に関わらず、従来と全く変わることはありません。危険な土地をできるだけ避けること、わが身を守るため自己責任として家屋の耐震化と家具固定を進めること、そして互いに助け合う心を持つことです。これを進めるため、あいち防災リーダーの皆様には、新しい年も大活躍して頂ければと思います。どうぞ、本年も、宜しくお願い申し上げます。

さて、今回は、東京、大阪、愛知の違いについて考えてみたいと思います。

### (1) 1600 年前後に作られた 3 都市

以前にも紹介しましたが、3 大都市の基礎となる大阪城、江戸城、名古屋城は、1600 年前後に相次いで築城されました。

最初に作られたのは、大阪城です。1582 年本能寺の変での信長の没後、秀吉は 1583 年に大阪城を築城し、1584 年小牧・長久手の戦い、1586 年天正地震を経て、1590 年に家康を江戸に転封させ、1592 年に文禄の役で朝鮮に出兵します。

その後、1596 年になると、9 月 1 日慶長伊予地震、9 月 4 日慶長豊後地震、9 月 5 日慶長伏見地震と、5 日間の間に 3 つの地震を経験し、伏見城も倒壊します。

そして、再び、1597 年に慶長の役で朝鮮に出兵しますが、翌 1598 年に秀吉が没し、早々に日本に撤回します。日本に帰った武将たちは、1600 年に関ヶ原で戦にまみえます。この戦いに勝利した家康は、1603 年に江戸を開府します。

その 2 年後に、1605 年慶長の大地震が発生し太平洋岸が津波に洗われます。このため、1624 年に完成した東海道は津波危険度の高い低地を避けました。

当時の名古屋の城は清須にありましたが、清須城の遺跡からは天正地震での液状化跡も見つかっており水害危険度も高い場所でした。大阪に謀反の動きがあると感じた家康は、清須越しにより熱田台地に城と町を高台移転するように命じ、1610 年に名古屋城を築城します。

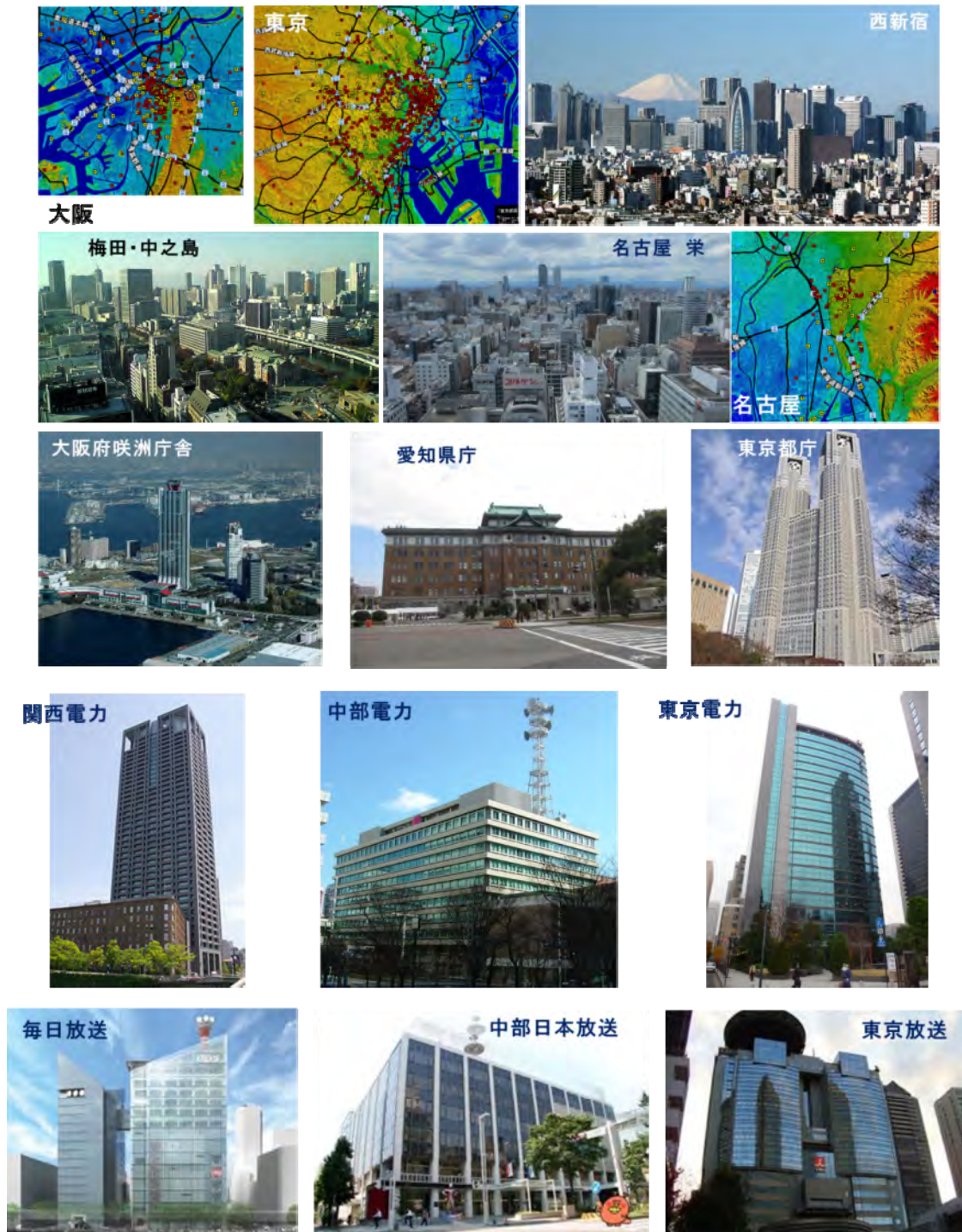
さらにその翌年、1611 年慶長三陸地震が発生し、震災後、伊達政宗は段丘上に仙「台」のまちを作り、奥州街道も津波被災地を避けるように内陸に作りました（1646 年完成）。

そして、大阪冬の陣（1614）、夏の陣（1615）と続き、徳川の時代が安定化していきます。

### (2) 3 都市の地形と都市の様相

大阪、東京、名古屋、仙台のまちの基本は、安土桃山から江戸に移るときに形成されました。

下図に東京・名古屋・大阪の標高マップに東証1部・2部上場会社の本社をプロットした図、3都市の中心街（新宿、栄、梅田）の写真、東京都庁、愛知県庁、大阪府咲洲庁舎の写真、3都市を代表する企業として、電力会社と放送会社の本社の写真を合わせて示します。



図のように三都市の有り様は随分違います。戦乱の続く時代に作られた大阪城は、石山本願寺城の跡地、上町台地の北端に築城されました。周辺が湿地帯に囲まれ、南からの攻め手しかなかったため、天然の要害であったようです。しかし、平和な時代になって広げられたまちは、周辺の低地に作られたため、歴史的に幾度も津波に見舞われてきました。そこに、大会社の本社が集中立地しています。大阪が水の都とか、八百八橋と言われるゆえんがここに 있습니다。水に関わる地名が多い理由も理解



できます。その低地に写真のように高層ビルが林立しています。大阪府咲洲庁舎は埋立地に、大阪市役所や関西電力本社は川に挟まれた中之島に、放送会社の本社も低地に立地し、いずれも高層ビルです。ちなみに、大阪府咲洲庁舎は、東日本大震災の時に、往復 3m 弱の揺れとなり、建物内でも損傷が生じたりしています。

一方、家康は、多くの地震災害を経験した後に、太田道灌の作った城の跡地に江戸城を築城しました。城は武蔵野台地の東端に位置し、東は日比谷の入江で攻め手がありません。味方の多くは城の西の台地上に住まわせて、何かことがあるときには、陸橋である半蔵門から出て、服部半蔵たちに守られた尾根筋の甲州街道を経て、甲府に逃げるという方策を考えました。その後、天下普請による江戸整備の過程で、大名たちに日比谷の入江を埋め立てさせ、ここに大名屋敷を造らせました。軟弱地盤上に造られた大名屋敷は、その後の 1703 年元禄関東地震や 1855 年安政江戸地震で強い揺れに見舞われ、大きな被害を出すことになりました。その後、明治政府はこの場所を練兵場とし、一部に官庁街を作ろうと考えましたが、地盤が軟弱なため建設を断念し、日比谷公園として残ることになりました。そして、財政難に陥った明治政府は、岩崎弥太郎に土地を買ってもらうこととなり、皇居前広場の東側に一丁倫敦と呼ばれる近代的なビジネス街が作られることになりました。これが、大手町・丸の内界隈のビジネス街になります。写真に見るように高層ビルが林立した過密都市・東京を見ると、心配になってきます。

下図は、今話題の東京・スカイツリーと瀬戸に建つデジタルタワーを対比した写真です。スカイツリーの建つ場所は、大正関東地震のときに最も大きな被害を受けたところで、揺れに加え、液状化、火災、水害の危険度の高いところです。大事な観光資源とは言え、いざというときにも電波を出し続ける必要のあるデジタルタワーが最も災害危険度の高い場所に建っていることは気になります。一方で、我が町・瀬戸のデジタルタワーは、災害危険度の低い標高 100m の東部丘陵に建ち、電波塔としての役割に特化しています。2 つのまちの価値観の違いが良く表れています。



名古屋のまちは、清須越による高台移転のおかげで、戦前までは熱田台地の上に留まっていた。その結果、三の丸の官庁街や主要企業の多くは台地の上に立地しています。戦災復興の中で墓地移転や区画整理事業を成功させ、広幅員道路が縦横に走る防災的な都市作りをしました。ただし、明治以降に作られた鉄道は木造建物が密集する台地を避けて敷設されたため、葦原や湿地帯を通ることとな

り、低地に名古屋駅が造られることになりました。今では、名古屋駅前に高層ビルが林立していますが、台地上の官庁街やビジネス街の町並みは昭和の様子が今でも残っており、東京・大阪と比べ安心感があります。栄周辺の町並み、愛知県庁や、中部電力・中部日本放送の本社の風情は、昭和っぽいまちの風格を感じさせます。平成の東京的な名古屋駅と昭和の日本的な栄地区という対比が面白く感じられます。長らくモンロー主義を貫いてきた名古屋は、昔ながらの日本らしさを残すことができた唯一の大都市とも言えます。そんな様子は種々のデータからもうかえます。

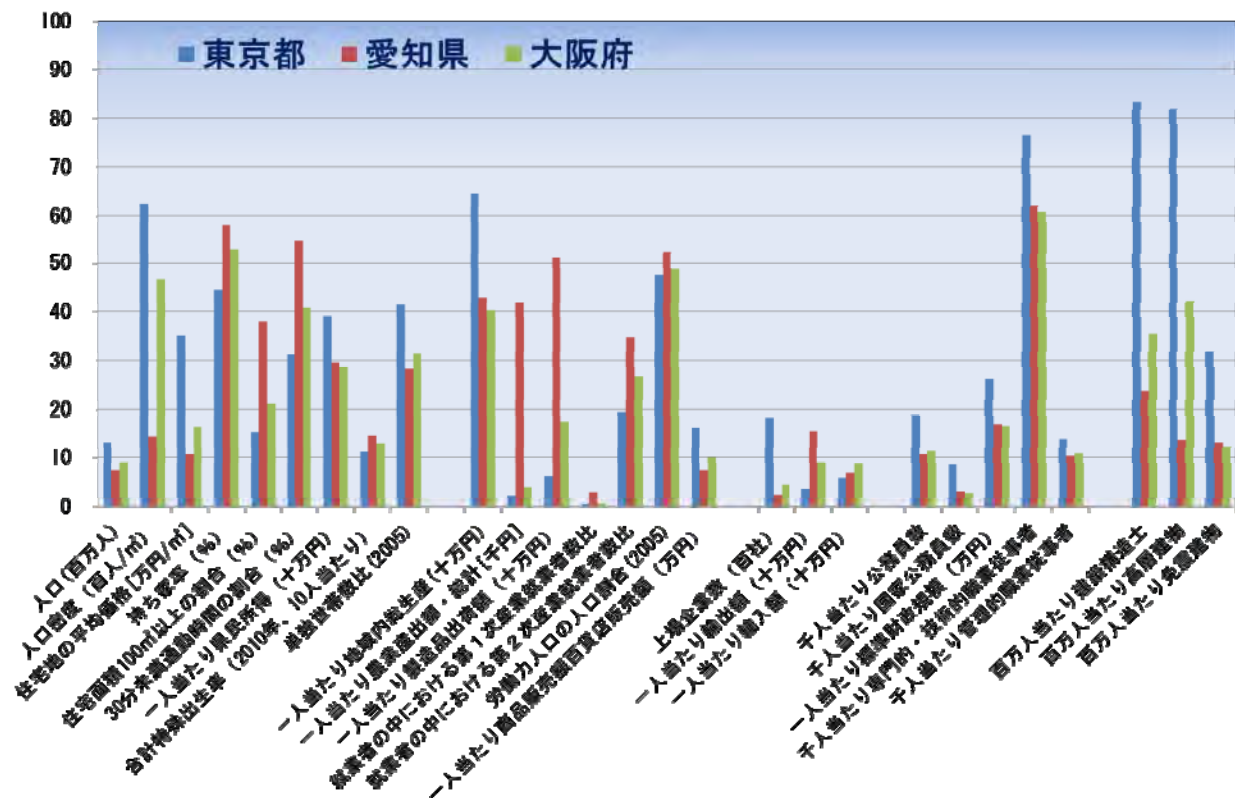
### (3) データから見る3都市の特徴

下図は、様々な指標について、東京都・愛知県・大阪府を比較してみたものです。多くの指標は人口当たりに換算して示してあります。

愛知の人口密度は東京・大阪の1/4~1/3と、土地にゆとりがあります。それ故に、住宅地の価格が安く、十分な収入もあるので、持ち家率が高く、職場の近くに広い家を持つことができます。祖父母も近くに住んでいるので、子供も産みやすく、結果として出生率が高くなっています。

また、愛知は、1次・2次産業で働く人の割合が多く、農業出荷額や製造品出荷額は抜きん出ています。一方で、消費は少なめのように、汗をかいてよく働き、質素儉約型の生活をしている様子が表れています。企業にも同様の体質があるのか、輸出が多く輸入は少なめになっています。

また、東京都に大企業や公務員・高級技術者・高層ビルが集中している様子がよく分ります。愛知と大阪とを比較すると、やや愛知の方が地域の力があるように感じられます。物作りのまちと商売のまちとの違いかもしれません。



このように、愛知・名古屋は、我が国では珍しく、地産地消型の自律的なまちを造ることができているようです。この自律性が、災害に対する耐力にもなります。あと、14 年少しで中央リニアが開通し、東京と 40 分で結ばれます。名古屋が元気であれば、いざというときの東京のバックアップ役も担えます。昨年 11 月には、当地を守る基幹的広域防災拠点が、三の丸地区・名古屋空港・名古屋港に整備される案が公表されました。これを機会に、愛知・名古屋の防災力を格段に向上させ、我が国の災害被害軽減に大きな寄与ができると良いと思います。

## 1.1 お知らせ・掲示板

### 1. 本部講習会案内 第 4 回「ガラス飛散防止フィルムの張り方」

日時 1 月 26 日（土） 午前 9 時 45 分～12 時 45 分

場所 名古屋市港防災センター

参加費 300 円 事前申し込み早川会長まで

### 2. NPO 法人講座 第 3 回防災リーダーフォローアップ講座

日時 2 月 10 日（日） 午前 10 時～午後 5 時

場所 名古屋工業大学 御器所キャンパス 講堂 2 階会議室（正面右手の建物）  
名古屋市昭和区御器所町（JR 又は地下鉄鶴舞駅下車徒歩 8 分）

テーマ 東日本大震災を振り返り、南海トラフの巨大地震にどう立ち向かうのか

対象 平成 20 年～24 年に APLA に加入した人（別途案内します）

### 3. 西尾張ブロック総会

日時 3 月 17 日（日） 午後 1 時 30 分～4 時

場所 扶桑町福祉センター 2 階大会議室

丹羽郡扶桑町大字斎藤字榎 230 TEL 0587-91-1161

総会終了後、講習会を予定しております。（別途ご案内します）

### 4. 展示ご案内 「東日本大震災を忘れない」 パネル展

日時 平成 25 年 3 月 11 日まで

場所 国土交通省中部地方整備局・庄内川河川事務所

名古屋市北区福德町 5-52 TEL052-914-6711

## 編集後記

本年も最後の APLA 通信となりました。皆さんのお蔭で無事 1 年が過ぎようとしています。私たちが、努力することで少しでも地域の減災が出来ればと思っています。

皆様方が日頃思っておられることや、APLA 通信についてご意見・ご要望などがありましたら、支部幹事経由で広報部までにその旨お伝えください。

広報部